



常任委員会



調整池用地として取得する諸井地内の土地

現況が雑種地であり埋め立てられているため、まずは土を排除して、水を貯留できるようにしたい。将来的には、近隣に里山があるため、修景的なものも検討したい。

調整池整備のため、諸井地内の土地を取得することであるが、どのように整備するか。

建設経済委員会

市内の農業生産法人2社が荒茶加工施設を建設する事業費に対して交付される県の交付金であり、その内容は、建屋、機械設備、その施設的设计・監理の経費と若干の事務経費であり、用地にかかる経費は対象外である。

今回、補正予算に計上された「強い農業づくり交付金」の対象となる事業はどんな内容か。

建設経済委員会

下水道整備の促進に関する意見書

下水道は、生活環境の改善、公衆衛生の向上、良好な水環境の回復保全に必要な社会基盤施設であり、本市においても公共下水道の整備を積極的に推進しているが、平成17年度末の本市普及率は28.9%で、全国平均の69.3%と比べると大きく遅れている。

さらに、市町村合併において事業の円滑な整備を推進するため下水道施行令による特別措置が講じられているが、その期限は平成19年度末であるため、その後の下水道整備の遅れが懸念される。

よって国においては、下記事項の実現を図ることを強く要望する。

1. 下水道整備の着実な推進と下水道普及率の地域間格差の是正を図るため、十分な予算措置を講ずること。
2. 合併後の市町において、平成20年度以降の下水道普及率の伸びを確保するとともに、下水道整備に遅延が生ずることのないよう下水道施行令による合併特例措置の延長を図ること。

衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣あてに提出しました。

静岡県中東遠地域における公立病院の医師の充足と大学医学部定員の増員に関する意見書

近年、全国各自治体病院において医師不足が深刻な問題となり、特に中東遠地域の人口10万人当たりの医師数は、医師数が全体的に少ないといわれる静岡県内でも最も少ないうえ、新医師臨床研修制度義務化に伴い、さらに急速な医師の減少を招いている。

医師不足は、偏在によるものではなくこれまでの国の医師抑制策に起因するもので、本市としても、自治体の責務に鑑みて誠に憂慮に耐えない。

よって下記事項について、国及び静岡県の緊急対策を強く要望する。

1. 中東遠地域の公立病院への医師の充足配置によって、各病院の診療機能を低下させないよう、国及び県において可能な限りすべての緊急対策を実施すること。
2. 大学医学部定員の増員等によって十分な医師養成を行うとともに、医療格差が生まれない医師の配置について緊急対策を実施すること。

内閣総理大臣、厚生労働大臣、静岡県知事あてに提出しました。

意見書（要旨）